

ばるみず
漲水ぬクイチャー
(二揚げ)

ばるみず ふなつくい すな
1. 漲水ぬ船着ぬ砂んなぐぬよ

ヤヤ又 ヨーイ又 砂んなぐぬよ (ニヨイッサイ)

漲水港の船着場の砂が

あわ くみ ぬゆ
2. 粟んななり米んななり上りくばよ

ヤヤ又 ヨーイ又 上がりくばよ (ニヨイッサイ)

粟や米になって上がってくれば

すまん ますばら すぎがまた
3. 島皆ぬ三十原ぬ兄小達やよ

ヤヤ又 ヨーイ又 兄小達やよ (ニヨイッサイ)

島中の村の兄さんたちは

びら う
4. 篋とらだ かに押さだ ゆからでいだらよ

ヤヤ又 ヨーイ又 らくすでいだらよ (ニヨイッサイ)

へらやすきを使わなくても
豊かになるだろう 楽になるだろう

< 参考掲載 >

うがん なら ぶりなんがま
5. 大神ぐすぶじ並び折波小ぬよ

ヤヤ又 ヨーイ又 白波小ぬよ (ニヨイッサイ)

大神島の彼方のフジ瀬に寄せる波が

いちぬ
6. 糸んななりかしんななり上りくばよ

ヤヤ又 ヨーイ又 上がりくばよ (ニヨイッサイ)

糸やかせになって上がってくれば

すまん ますばら あにがまた
7. 島皆ぬ三十原ぬ姉小達やよ

ヤヤ又 ヨーイ又 姉小達やよ (ニヨイッサイ)

島中の村の姉さんたちは

8. ぶやんまだ かしかきだ ゆからでいだらよ

ヤヤ又 ヨーイ又 らくすでいだらよ (ニヨイッサイ)

糸を紡がずかせをかけずに
豊かになるだろう 楽になるだろう

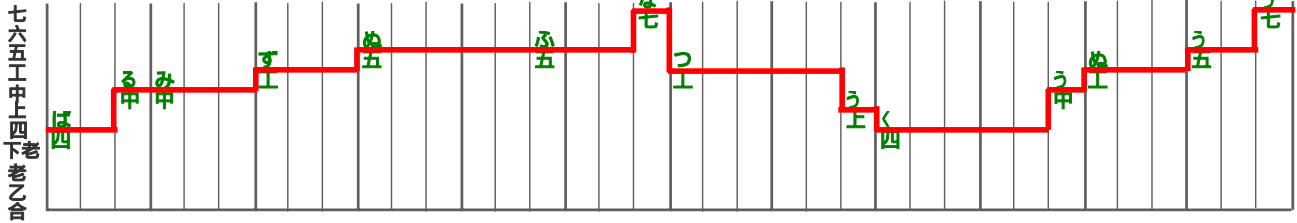
< 解説 >

人頭税廃止の直訴団を漲水港で見送る時に壮行の意を込めて歌われました。

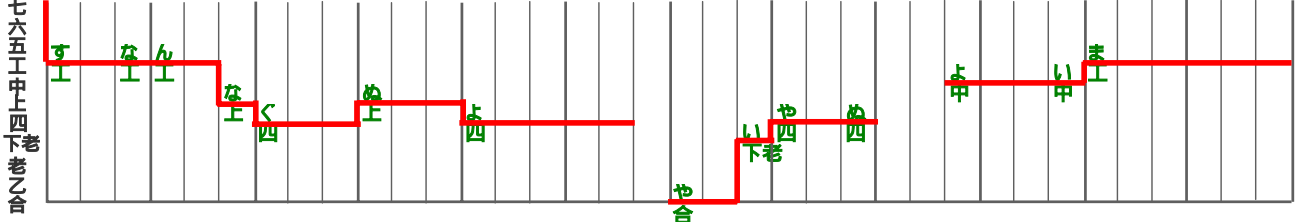
< 宮古 >



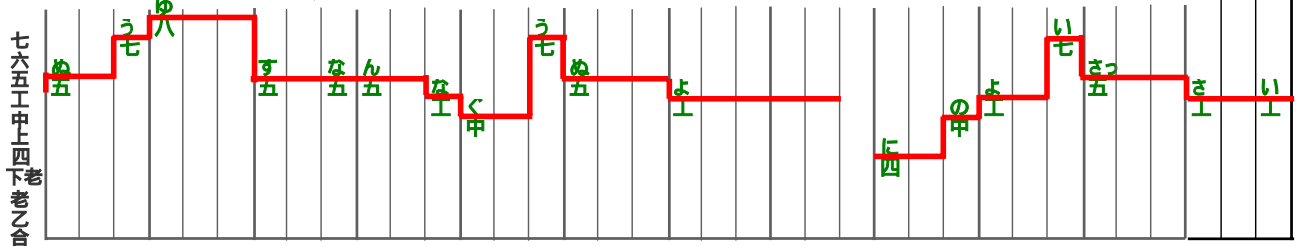
四 五 中 七 工 中 五 中 五 中 五 七 工 中 工 上 四 七 四 中 工 中 五 七
 ば る み ず め む ふ な つ う く 七 四 中 工 中 五 七
 あ わ ん な な り む く な み な あ な う め り う う
 す ま ん な な ら ぬ む み す ば な あ ら ぬ り ぬ っ っ
 び ら と う だ だ か に う さ だ あ だ あ あ



工 中 工 上 四 七 上 七 四 五 四 七 合 下 老 四 五 四 五 中 七 工 中 工 中
 す な ん な く め よ 七 合 下 老 四 五 四 五 中 七 工 中 工 中
 め ゆ り く ば よ 七 合 下 老 四 五 四 五 中 七 工 中 工 中
 す ざ が ま た や よ 七 合 下 老 四 五 四 五 中 七 工 中 工 中
 ゆ か ら で い だ ら よ 七 合 下 老 四 五 四 五 中 七 工 中 工 中



五 中 七^八 四 五 七 五 工 中 七 五 中 工 中 工 五 四 中 工 七 五 中 工 五
 め う ゆ す な ん な く う め よ 七 合 下 老 四 五 四 五 中 七 工 中 工 五
 あ が り く う ば よ 七 合 下 老 四 五 四 五 中 七 工 中 工 五
 す ざ が ま た あ や よ 七 合 下 老 四 五 四 五 中 七 工 中 工 五
 ら く す で い だ ら よ 七 合 下 老 四 五 四 五 中 七 工 中 工 五



1. 漲水ぬ船着ぬ砂んなくぬよ ヤヤヲ ヨーイ-ヌ 砂んなくぬよ (ニヨイッサイ)
2. 粟んななり米んななり上りくばよ ヤヤヲ ヨーイ-ヌ 上がりくばよ (ニヨイッサイ)
3. 島皆ぬ三十原ぬ兄小達やよ ヤヤヲ ヨーイ-ヌ 兄小達やよ (ニヨイッサイ)
4. 籠とうらだ かに押さだ ゆからでいだらよ ヤヤヲ ヨーイ-ヌ らくすでいだらよ (ニヨイッサイ)
5. 大神ぐすふじ並び折波小ぬよ ヤヤヲヨーイ-ヌ 白波小ぬよ
6. 系んななりかしんななり上りくばよ ヤヤヲヨーイ-ヌ 上がりくばよ
7. 島皆ぬ三十原ぬ姉小達やよ ヤヤヲヨーイ-ヌ 姉小達やよ
8. ぶやんまだ かしかきだ ゆからでいだらよ ヤヤヲヨーイ-ヌ らくすでいだらよ